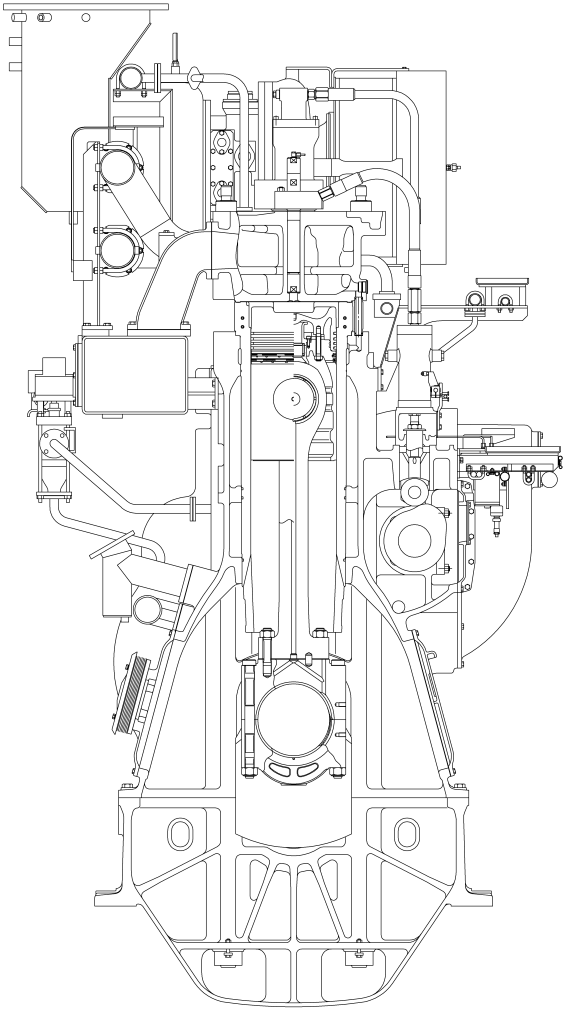
証券コード：6022

第122期 中間報告書

2019年4月1日～2019年9月30日



4-STROKE DIESEL ENGINE
（AX34A）

株式会社 赤阪鐵工所

To Our Stockholders

株主の皆様へ

代表取締役会長兼社長
杉本　昭

株主の皆様におかれましては、平素より事業活動にご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第122期中間期（自　2019年4月1日　至　2019年9月30日）の業績をとりまとめましたので、その概要をご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の激化、英国のEU離脱問題、中東情勢の緊迫化などの国際状況と日韓関係の悪化懸念、消費増税による消費減退懸念などの国内状況も重なり景気動向や企業収益の見通しに強気・弱気が交錯する不安定な状況で推移しました。

海運業界は、サウジアラビアへの攻撃や米国のイラン制裁など中東情勢の不透明感が増す中で、中東／極東航路の運賃が急騰していますが、海運会社は船舶の環境規制への対応や船員確保に伴う人件費の上昇もあり、新造船の発注に慎重な状況であります。造船業界は、新造船建造の低迷が継続し、造船所の手持ち工事量の減少が続く厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社の経営成績は、前年同期に比べ主機関の売上台数は増加しましたが受注価格は厳しく、製造経費では原材料や購入部品など資材価格の上昇や製造設備の維持に伴う修繕費などが増加し、販売費及び一般管理費では試験研究費の増加など材料費以外の経費も膨らんでおり、当中間期は、売上高4,612百万円（前年同期比2.2％減）、経常利益32百万円（前年同期比85.9％減）、中間純利益22百万円（前年同期比85.1％減）となりました。

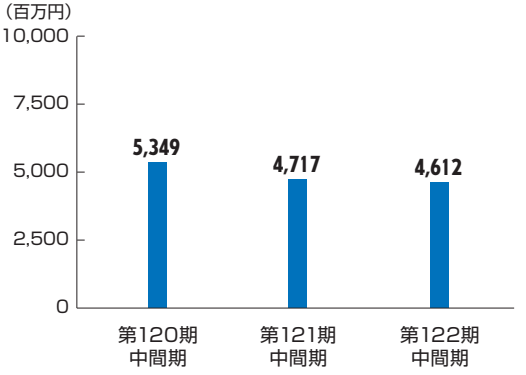
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月

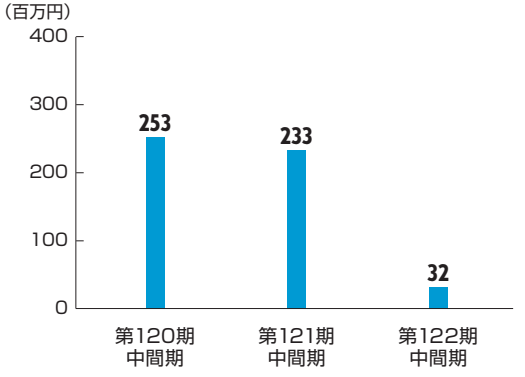
Financial Highlight

業績の推移

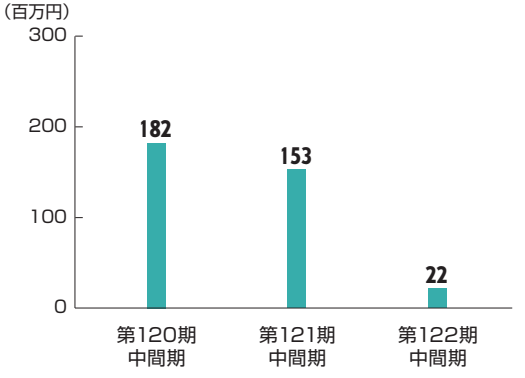
◆売上高◆



◆経常利益◆



◆中間純利益◆



財務情報

当中間期末の総資産は12,343百万円となり、前事業年度末に比べ320百万円減少いたしました。主な要因は、購入品等の支払いや豊田工場屋根に設置した太陽光発電設備等の固定資産の取得による現金及び預金の減少(844百万円)等が、上期に出荷する予定の製品が下期以降に納期が変更になったことによる棚卸資産の増加(218百万円)や売上債権の増加(269百万円)に比べ多かったことによるものです。

当中間期末の負債は4,141百万円となり、前事業年度末に比べ291百万円減少いたしました。主な要因は、取得した固定資産の支払等による未払金及び設備関係支払手形の減少(148百万円)、前受金の減少(60百万円)、借入金の返済による短期借入金及び長期借入金の減少(53百万円)等によるものです。

当中間期末の純資産は8,201百万円となり、前事業年度末に比べ29百万円減少いたしました。主な要因は、剰余金の配当による減少が中間純利益の計上額より多いことによる利益剰余金の減少(23百万円)等によるものです。

この結果、当中間期末における自己資本比率は66.4%となりました。

貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科　　目	当中間期 (2019年9月30日現在)
資産の部	
流動資産	**8,176**
固定資産	**4,166**
有形固定資産	2,765
無形固定資産	104
投資その他の資産	1,297
資産合計	**12,343**
負債の部	
流動負債	**3,806**
固定負債	**335**
負債合計	**4,141**
純資産の部	
株主資本	**8,023**
評価・換算差額等	**178**
純資産合計	**8,201**
負債純資産合計	**12,343**

キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科　　目	当中間期 (2019年4月 1日から 2019年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△401
投資活動によるキャッシュ・フロー	△338
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 98
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△838
現金及び現金同等物の期首残高	2,495
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,657

損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科　　目	当中間期 (2019年4月 1日から 2019年9月30日まで)
売上高	4,612
売上原価	3,833
売上総利益	778
販売費及び一般管理費	772
営業利益	**6**
営業外収益	42
営業外費用	15
経常利益	**32**
税引前中間純利益	**32**
法人税等	10
中間純利益	**22**

Stock Information

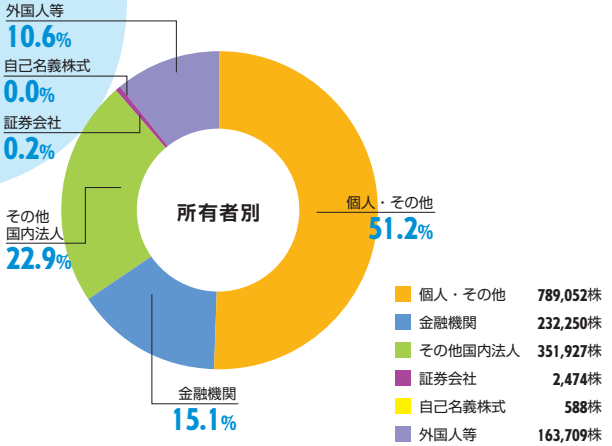
株式の状況 (2019年9月30日現在)

① 発行可能株式総数　3,200,000株
② 発行済株式総数　1,540,000株
③ 株主数　1,207名
④ 大株主

株主名	持株数	持株比率
アカサカ共栄会	214千株	13.9%
合同会社　M&S	150	9.8
DNB BANK ASA CLIENT ACCOUNT	97	6.3
株式会社　静岡銀行	64	4.2
株式会社　みずほ銀行	64	4.2
東京アカサカ共栄会	56	3.7
赤阪　治恒	46	3.0
赤阪　雄一郎	45	3.0
赤阪　有子	43	2.8
株式会社ジャパンエンジンコーポレーション	41	2.7

(注)持株比率は自己株式(588株)を控除して計算しています。

⑤ 株式の分布状況



Shareholder Information

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会開催時期	事業年度終了後3ケ月以内
配当金受領株主確定日	3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 (郵便物送付先 電話照会先)	〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行事務センター 電話　0120-782-031（フリーダイヤル）
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社　全国各支店
公告方法	電子公告 公告掲載URL　https://www.akasaka-diesel.jp/ 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載します。

お知らせ

◆住所変更、単元未満株式の買取・買増請求等のお申出先について◆
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

◆未払配当金の支払について◆
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

● 投資家の皆様へ

当社のホームページに財務情報や株式情報を紹介しております。

株式会社 赤阪鐵工所
〒100−0006　東京都千代田区有楽町一丁目7番1号　有楽町電気ビル南館14階
TEL 03−6860−9081　FAX 03−6860−9083